

Release Identification: LTC6087/88

2007.11.12

リニアテクノロジー、新製品「LTC6087/6088」を販売開始

高速動作と高精度を実現する小型で低コストのレール・トゥ・レール・アンプ

2007 年 11 月 13 日 - リニアテクノロジーは、小型 DFN パッケージで高速動作、高精度、低消費電力を実現する、低コストのデュアルおよびクワッド・アンプ「LTC6087 / LTC6088」の販売を開始しました。デュアルの LTC6087 は 8 ピン MSOP パッケージと小型 $3mm \times 3mm$ DFN パッケージで供給されます。DFN バージョンはシャットダウン・モードを備えているので、消費電流をさらに 1μ A に低減することができます。クワッドの LTC6088 は 16 ピン SSOP パッケージと 5mm × 3mm DFN パッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は、LTC6078 が 115 円(税込み)から、LTC6088 が 176 円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

レール・トゥ・レール入出力段を備えた LTC6087 および LTC6088 は、750 μ V(最大)のオフセット電圧、14MHz の利得帯域幅、1pA の入力バイアス電流を達成し、消費電力はわずか 1.25mA(最大)/アンプです。また、93dB(最小)の PSRR を達成し、1.36dB の大信号電圧利得によって利得直線性を保証します。 さらに、これらのアンプはわずか 5.8 μ V_{P-P} の低周波ノイズを維持します。

リニアテクノロジーのシグナルコンディショニング・グループのデザイン・マネージャ Mike Kultgen は「ポータブル検査装置のような量産向け産業用アプリケーションは、コストに敏感であると同時に、高性能が求められています。LTC6087 と LTC6088 は汎用オペアンプとしてクラス最高の仕様を実現し、コマーシャル温度範囲 $(0^{\circ}C \sim 70^{\circ}C)$ と拡張温度範囲 $(-40^{\circ}C \sim +125^{\circ}C)$ で完全に規定されているので、様々なアプリケーションに適しています。」と語っています。

LTC6087 / LTC6088 の特長:

- オフセット電圧: 750 µ V(最大)
- オフセットドリフト:5 µ V/℃(最大)
- ◆ 入力バイアス電流:
 - a. 標準 1pA(25℃)
 - b. 最大 40pA(T_A≤70°C)
- 大信号電圧利得:135dB(標準)
- 利得帯域幅積:14MHz
- CMRR: 70dB(最小)
- PSRR:93dB(最小)
- 0.1Hz~10Hz ノイズ: 5.8 μ V_{p=p}

- 消費電流:1.3mA
- レール・トゥ・レール入出力
- ユニティゲイン安定
- 2.7V~5.5V の動作電圧
- コマーシャル温度範囲と拡張温度範囲(-40°C~+125°C)での動作を規定
- デュアル LTC6087:8 ピン MSOP および 10 ピン DFN パッケージ、クワッド LTC6088:16 ピン SSOP および DFN パッケージ

フォトキャプション: DFN パッケージの低コスト CMOS アンプ

Copyright: 2007 Linear Technology

以上